



第1回協議会だより 《西方部》

令和6年5月21日（火）15:00～16:40 総合福祉センター5階 集会室

【実践発表】 郡山市立安子島小学校

「幼児教育を踏まえたスタートカリキュラムの実践」～安心して学校生活を送るために～

(1) 安子島小学校のスタートカリキュラム

科目	単元	学習目標	学習内容	評価
国語	1. ことばのつくり	ことばのつくりを調べる。	ことばのつくりを調べる。	ことばのつくりを調べる。
算数	1. 数のつくり	数のつくりを調べる。	数のつくりを調べる。	数のつくりを調べる。
理科	1. 植物のつくり	植物のつくりを調べる。	植物のつくりを調べる。	植物のつくりを調べる。
社会	1. 地域のつくり	地域のつくりを調べる。	地域のつくりを調べる。	地域のつくりを調べる。
総合	1. 生活のつくり	生活のつくりを調べる。	生活のつくりを調べる。	生活のつくりを調べる。



来年度、創立150周年を迎える安子島小学校は自然豊かな環境に恵まれ、全校生徒50名が、のびのびと学校生活を送っています。今年度は1年生、5名が入学しました。本校のスタートカリキュラムの特徴は生活科を中心とした合科的、関連的な指導を行い、弾力的に時間配分を設定して、担任が一人一人にきめ細かく対応しています。また、少人数の良さを生かして異学年との交流を多く持ち、保護者や地域の方の協力も得られ、子どもたちが安心と自信を持って学習等に取り組んでいます。上記写真（中央）は、地域の方と「安子島駅前を花でいっぱい！」と花の苗を植えているところです。この他にも、稲作体験を苗作りから始める本格的な活動等を通して、実体験を学びに繋げています。

実践発表のスライドや動画から、子どもたちの生き生きとした姿が拝見され、社会との繋がりは、子どもの育ちに大きく関わることを学びました。

【協議会】 グループ協議で発表に対する感想・意見交換が行われました。



☆ 安子島小学校の発表について

- ・授業時間を短時間にするなど、弾力的対応で児童も負担なく学習に慣れていくのではないかと感じました。合科的な指導で子どもの興味関心を引き出すことが理解できました。
- ・2年生が上手に1年生のお世話をしている様子が伝わりました。この経験は、上級生になった時にも生かされて、心も育っていくのだと思いました。
- ・地域の方や異学年交流の取組が素晴らしく、改めて地域連携について考えさせられました。

☆ テーマ「幼児教育を踏まえたスタートカリキュラムの実践」～安心して学校生活を送るために～について

- ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を到達目標と捉える誤った解釈があるが、遊びや成長とともに育っていく過程であることを、幼保小で共通理解を図っていきたいです。
- ・幼保で行っている絵本の読み聞かせ等を、小学校での読書や学習に繋げてほしいです。

《参加者からのアンケートから》

- ・安子島小学校の様子を動画で見せていただき、きめ細かに支援されている様子や、上級生との関わりの温かな場面を見せていただき、学校の良さが発揮できていると感じました。（教育関係機関：参加者）
- ・家庭や幼保小と連携して子どもを育てていくことで、子どもたちの可能性を伸ばしていけると実感しました。（中学校：参加者）

「協議会だより」は総合教育支援センターのウェブサイトにも掲載いたします。